

鹿児島県地震等災害被害予測調査検討有識者会議（第4回）

## 建物・人的被害の想定結果

<想定地震>

- |          |               |
|----------|---------------|
| ①鹿児島湾直下  | ⑦南海トラフ        |
| ②県西部直下   | ⑧種子島東方沖       |
| ③甕島列島東方沖 | ⑨トカラ列島太平洋沖    |
| ④県北西部直下  | ⑩奄美群島太平洋沖（北部） |
| ⑤熊本県南部   | ⑪奄美群島太平洋沖（南部） |
| ⑥県北部直下   |               |

令和8年6月8日

# 1. 被害想定予測手法の基本的な考え方

- 検討委員会の意見を踏まえ、最新の科学的知見、手法等を反映する。
  - 令和7年3月31日に公表された「南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会」等の最新の知見を加味した想定を行うものとする。
  - 既往の国、都道府県による地震被害想定調査の手法を参考に必要に応じて更新する。
  - 平成28年熊本地震、令和6年能登半島地震等、近年国内で発生した地震の被害状況等の知見を反映する。
- 基本的な想定単位は250mメッシュとし、項目によって、市・区・地域等、個別(箇所別)等の単位で想定を行う。

## 2. 建物・人的被害予測手法の変更点まとめ

※前回調査との変更点は赤字で記載

		前回調査手法	今回調査手法
建物被害	揺れによる	全壊率は内閣府2012を使用 木造6区分、非木造3区分	全壊率は <b>内閣府2025</b> を使用 木造6区分、 <b>S造6区分、RC造9区分</b>
	液状化による	地盤沈下量より算定 全壊率は内閣府2012を使用	変更なし
	土砂災害による	急傾斜地崩壊危険箇所ごとに算定	<b>土砂災害警戒区域</b> ごとに算定
	津波による	被害率は内閣府2012を使用	変更なし
	火災による	延焼シミュレーション法にて算定	<b>出火率を最新のデータ</b> に更新
物的被害	ブロック塀の転倒	内閣府2012にて算定	概ね変更ないが、各種係数等を更新
	自動販売機の転倒		変更なし
	屋外落下物の発生		変更なし
人的被害	建物倒壊による	内閣府2012にて算定	変更なし
	土砂災害による		変更なし
	津波による		<b>垂直避難、勾配による避難速度等も考慮</b>
	火災による		概ね変更ないが、各種係数等を更新
	ブロック塀・自動販売機等の転倒による		変更なし
	屋外落下物による		変更なし
	屋内収容物の移動・転倒及び屋内落下物による		変更ないが、死傷者率の更新要否については要検討
	災害関連死	—	<b>能登半島地震など過去の実績値から推計</b>
	要救助者(自力脱出困難者)	内閣府(2012)にて算定	変更なし
	津波被害に伴う要救助者・要搜索者		変更なし

### 3. 建物被害の想定結果 ①鹿児島湾直下の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	1,600	2,400	350	5,500	1,500	250
鹿屋市	60	-	-	80	-	-
枕崎市	10	0	0	10	0	-
阿久根市	-	0	0	0	0	0
出水市	20	0	0	0	0	0
指宿市	80	-	-	40	0	-
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	220	290	30	730	90	10
薩摩川内市	220	0	-	30	0	-
日置市	260	-	10	130	-	-
曾於市	30	0	-	50	0	0
霧島市	210	-	-	290	0	-
いちき串木野市	90	0	-	-	0	0
南さつま市	280	-	-	230	0	-
志布志市	10	0	0	10	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	180	20	10	260	-	-
伊佐市	10	0	0	-	0	0
始良市	430	0	-	400	0	-
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	20	0	0	-	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	-	0	0	-	0	0
大崎町	20	0	0	-	0	0
東串良町	10	0	0	-	0	0
錦江町	20	0	-	-	0	0
南大隅町	130	0	0	-	0	0
肝付町	80	0	-	50	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	4,000	2,700	400	7,800	1,600	270

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	9,500	11,200	700	20,900	8,900	520
鹿屋市	740	350	10	350	60	-
枕崎市	80	-	0	40	-	-
阿久根市	-	0	0	0	0	0
出水市	120	0	0	0	0	0
指宿市	370	150	-	120	10	-
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	990	1,300	50	2,200	1,000	30
薩摩川内市	1,400	-	-	120	10	-
日置市	1,000	160	10	410	160	10
曾於市	120	10	-	150	-	0
霧島市	2,400	80	-	1,200	-	-
いちき串木野市	440	20	-	20	-	0
南さつま市	1,000	80	-	780	20	-
志布志市	90	-	0	30	-	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	840	320	30	850	100	-
伊佐市	40	0	0	-	0	0
始良市	2,300	50	-	1,600	20	10
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	70	0	0	10	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	10	0	0	-	0	0
大崎町	60	-	0	10	-	0
東串良町	80	-	0	20	0	0
錦江町	130	-	-	-	-	0
南大隅町	570	-	0	-	0	0
肝付町	370	-	-	170	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	22,800	13,700	810	29,000	10,300	570

- **鹿児島市の被害が最大となる。**
- 全体の傾向として、液状化被害は減少・揺れ被害は増加・急傾斜地被害はやや増加している。
- 主に鹿児島市において、震度6強エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に鹿児島市において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

### 3. 建物被害の想定結果 ②県西部直下の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	1,300	360	140	830	50	30
鹿屋市	-	0	0	0	0	0
枕崎市	10	0	0	-	0	0
阿久根市	20	0	-	10	0	0
出水市	50	0	-	40	0	0
指宿市	-	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	20	0	0	-	0	0
薩摩川内市	510	230	40	1,800	560	20
日置市	290	4,400	70	550	870	20
曾於市	-	0	0	0	0	0
霧島市	20	0	-	100	0	-
いちき串木野市	110	3,400	30	940	5,400	20
南さつま市	230	0	-	160	-	-
志布志市	-	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	50	-	0	50	0	0
伊佐市	20	0	0	10	0	0
始良市	320	-	-	70	-	-
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	30	-	-	10	0	-
長島町	-	0	0	10	0	0
湧水町	10	0	0	-	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	-	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	3,000	8,400	280	4,500	6,900	90

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	7,900	2,900	300	3,200	460	70
鹿屋市	-	0	0	0	0	0
枕崎市	40	0	0	10	0	0
阿久根市	100	-	-	30	-	0
出水市	310	-	-	150	-	0
指宿市	20	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	110	0	0	10	0	0
薩摩川内市	3,000	1,800	80	6,700	3,100	40
日置市	1,100	4,700	120	1,700	3,300	50
曾於市	10	0	0	0	0	0
霧島市	350	-	-	290	-	-
いちき串木野市	560	3,600	50	3,200	4,200	40
南さつま市	860	20	-	530	-	-
志布志市	-	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	230	10	0	180	0	0
伊佐市	80	-	0	20	0	0
始良市	1,800	60	10	330	20	-
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	110	50	-	40	10	-
長島町	-	0	0	40	0	0
湧水町	50	0	0	-	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	10	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	16,700	13,100	560	16,400	11,100	200

- 液状化の被害は鹿児島市が、揺れの被害は日置市が最大となる。
- 全体の傾向として、液状化被害は減少・揺れ被害は増加・急傾斜地被害はやや増加している。
- 主に日置市において、震度6強～7エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に薩摩川内市において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜に掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

### 3. 建物被害の想定結果 ③甑島列島東方沖の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	50	0	-	60	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	-	0	0	0	0	0
阿久根市	40	0	-	-	0	0
出水市	60	0	0	20	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	-	0	0	0	0	0
薩摩川内市	500	60	30	790	70	10
日置市	100	-	-	30	0	-
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	80	40	-	20	-	-
南さつま市	70	0	0	20	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	10	0	0	-	0	0
伊佐市	-	0	0	0	0	0
始良市	-	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	20	0	-	-	0	0
長島町	-	0	0	20	0	0
湧水町	-	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	930	100	30	970	70	10

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	370	-	-	280	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	30	0	0	0	-	0
阿久根市	240	-	-	40	-	0
出水市	340	-	0	60	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	-	0	0	0	0	0
薩摩川内市	2,900	530	60	2,900	380	20
日置市	420	20	-	90	-	-
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	450	430	-	100	40	-
南さつま市	290	-	0	70	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	40	-	0	20	0	0
伊佐市	10	0	0	0	0	0
始良市	-	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	70	-	-	10	-	0
長島町	10	0	0	60	0	0
湧水町	-	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	5,200	990	60	3,600	420	20

- 薩摩川内市の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、液状化被害はやや減少・揺れ・急傾斜地被害はやや増加している。
- 主にいちき串木野市において、震度5強エリアがやや増加しているため、揺れによる被害がやや増加している。
- 主に薩摩川内市において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

# 3. 建物被害の想定結果 ④県北西部直下の地震

市町村名	全壊棟数			前回調査		
	今回調査	今回調査	今回調査	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	-	0	0	10	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	60	470	20	280	170	-
出水市	120	2,600	20	400	1,500	10
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	-	0	0	0	0	0
薩摩川内市	350	-	-	230	0	-
日置市	10	0	0	-	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	10	0	0	10	0	0
いちき串木野市	20	0	0	-	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	-	0	0	0	0	0
伊佐市	50	-	-	30	0	-
始良市	20	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	30	-	-	20	-	-
長島町	20	90	20	110	50	10
湧水町	30	0	0	10	0	-
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	710	3,100	70	1,100	1,700	20

市町村名	半壊棟数			前回調査		
	今回調査	今回調査	今回調査	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	20	0	0	30	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	340	1,400	40	930	990	10
出水市	690	5,300	40	1,300	4,500	10
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	-	0	0	0	0	0
薩摩川内市	2,100	30	10	840	-	-
日置市	40	0	0	-	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	150	0	0	30	0	0
いちき串木野市	120	0	0	-	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	-	0	0	0	0	0
伊佐市	270	10	-	90	-	-
始良市	70	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	100	40	-	50	20	-
長島町	80	570	50	320	450	20
湧水町	120	0	0	30	-	-
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	4,100	7,400	150	3,600	6,000	40

- 出水市の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、液状化被害は減少・揺れ被害は増加・急傾斜地被害はやや増加している。
- 主に出水市において、震度6強エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に出水市において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

### 3. 建物被害の想定結果 ⑤熊本県南部の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	-	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	50	-	-	90	-	-
出水市	110	50	-	280	20	-
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	-	0	0	0	0	0
薩摩川内市	140	0	-	90	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	-	0	0	50	0	0
いちき串木野市	-	0	0	0	0	0
南さつま市	-	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	50	0	-	20	0	-
始良市	10	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	20	0	-	10	0	-
長島町	20	520	40	120	450	10
湧水町	20	0	0	10	0	-
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇檢村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	420	570	50	680	460	20

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	-	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	290	140	10	320	50	-
出水市	660	690	10	960	280	-
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	10	0	0	0	0	0
薩摩川内市	870	-	-	380	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	10	0	0	140	0	0
いちき串木野市	-	0	0	0	0	0
南さつま市	10	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	220	-	-	60	-	-
始良市	30	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	70	-	-	40	-	-
長島町	80	1,100	80	360	920	30
湧水町	110	-	0	40	-	-
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇檢村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	2,400	1,900	90	2,300	1,300	40

- 液状化の被害は出水市・薩摩川内市が、揺れの被害は長島町が大きくなる。
- 全体の傾向として、液状化被害は減少・揺れ被害は増加・急傾斜地被害はやや増加している。
- 長島町において、震度6強～7エリアは減少しているが、震度6弱エリアがやや増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に出水市において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

### 3. 建物被害の想定結果 ⑥県北部直下の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	0	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	-	0	0	0	0	0
出水市	10	0	0	0	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	20	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	-	0	0	0	0	0
霧島市	-	0	0	100	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	50	0	-	20	0	-
始良市	-	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	10	0	0	-	0	0
長島町	-	0	0	0	0	0
湧水町	20	0	-	10	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	120	0	-	130	0	-

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	0	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	-	0	0	0	0	0
出水市	70	0	0	0	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	140	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	10	0	0	0	0	0
霧島市	10	0	0	290	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	230	-	-	50	-	-
始良市	-	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	30	0	0	10	0	0
長島町	-	0	0	0	0	0
湧水町	120	10	-	40	-	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	620	20	-	390	-	-

- 液状化の被害がわずかに発生するが、揺れ・急傾斜地崩壊の被害がほとんど発生しない。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

# 3. 建物被害の想定結果 ⑦南海トラフ巨大地震(陸側ケース)

市町村名	全壊棟数			前回調査		
	今回調査	今回調査	今回調査	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	510	-	10	2,200	0	10
鹿屋市	70	70	-	190	0	-
枕崎市	-	0	0	0	0	-
阿久根市	40	-	-	100	0	0
出水市	80	10	-	190	0	-
指宿市	60	-	-	160	0	0
西之表市	10	0	0	0	0	0
垂水市	140	-	-	580	0	-
薩摩川内市	290	-	-	860	0	-
日置市	70	0	-	70	0	0
曾於市	80	620	10	300	100	-
霧島市	170	50	10	1,300	-	20
いちき串木野市	40	0	-	30	0	0
南さつま市	70	0	0	10	0	0
志布志市	120	250	10	730	70	10
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	50	0	0	40	0	0
伊佐市	70	80	-	240	-	10
始良市	370	-	-	990	-	-
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	30	10	-	90	-	-
長島町	10	0	-	70	0	0
湧水町	40	100	10	240	10	-
大崎町	30	40	-	290	-	-
東串良町	90	-	0	550	0	-
錦江町	10	0	0	0	0	0
南大隅町	130	0	-	30	0	0
肝付町	190	-	-	620	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	-	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	2,800	1,200	50	9,900	180	60

市町村名	半壊棟数			前回調査		
	今回調査	今回調査	今回調査	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	3,200	730	10	7,900	20	20
鹿屋市	810	1,200	-	710	10	-
枕崎市	30	-	0	0	0	-
阿久根市	220	30	-	390	-	0
出水市	490	280	-	640	-	-
指宿市	290	160	-	460	-	0
西之表市	50	0	0	0	0	0
垂水市	640	150	-	1,700	-	-
薩摩川内市	1,800	180	-	3,400	-	-
日置市	310	40	-	210	0	0
曾於市	330	3,100	10	910	1,000	10
霧島市	2,000	1,400	20	5,500	220	40
いちき串木野市	230	40	-	110	0	0
南さつま市	290	-	0	30	0	0
志布志市	640	1,600	10	2,700	1,000	30
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	200	20	0	140	0	0
伊佐市	340	1,000	10	740	230	20
始良市	1,900	240	-	4,100	40	10
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	100	340	-	240	30	-
長島町	50	10	-	220	-	0
湧水町	180	860	10	660	210	10
大崎町	150	510	-	830	100	-
東串良町	410	100	0	1,900	10	-
錦江町	50	-	0	0	0	0
南大隅町	560	-	-	70	-	0
肝付町	780	70	10	1,900	-	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	10	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	16,000	12,000	110	35,400	2,900	130

- 液状化の被害は鹿児島市が、揺れの被害が曾於市が最大となる。
- 全体の傾向として、液状化被害は減少・揺れ被害は増加・急傾斜地被害はやや減少している。
- 曾於市・志布志市において、震度6弱エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に大崎町・東串良町・肝付町において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

# 3. 建物被害の想定結果 ⑧種子島東方沖の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	1,100	-	10	3,200	0	30
鹿屋市	110	230	10	450	20	10
枕崎市	10	0	-	40	0	-
阿久根市	30	0	-	-	0	0
出水市	60	0	-	70	0	0
指宿市	80	10	-	550	-	-
西之表市	20	60	10	90	100	10
垂水市	200	10	10	630	-	-
薩摩川内市	310	0	-	560	0	-
日置市	160	0	-	220	0	-
曾於市	80	120	10	280	70	10
霧島市	220	-	10	960	-	10
いちき串木野市	60	0	-	60	0	-
南さつま市	210	-	-	310	0	-
志布志市	130	710	30	790	740	30
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	150	-	-	290	-	-
伊佐市	50	0	-	60	0	-
始良市	410	-	-	910	0	-
三島村	0	0	0	0	0	-
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	30	0	-	20	0	-
長島町	-	0	0	50	0	0
湧水町	40	0	-	60	0	-
大崎町	40	30	-	310	30	-
東串良町	230	10	0	650	-	-
錦江町	50	10	-	90	10	-
南大隅町	190	-	10	170	-	-
肝付町	310	60	20	1,000	10	-
中種子町	-	130	-	40	210	-
南種子町	10	140	10	80	50	-
屋久島町	10	-	-	20	-	-
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	4,300	1,500	130	11,900	1,200	120

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	6,700	940	30	11,300	100	70
鹿屋市	1,200	1,800	20	1,600	550	20
枕崎市	90	20	-	170	10	-
阿久根市	140	-	-	10	-	0
出水市	360	-	-	210	-	0
指宿市	390	460	-	1,800	70	-
西之表市	70	560	10	290	1,500	10
垂水市	900	280	30	1,900	80	-
薩摩川内市	1,900	40	-	2,300	-	-
日置市	650	70	-	640	10	-
曾於市	330	1,400	30	850	840	10
霧島市	2,600	860	10	4,300	80	30
いちき串木野市	330	30	-	230	-	-
南さつま市	820	70	-	1,100	10	-
志布志市	720	2,800	60	2,900	3,500	50
奄美市	0	0	0	0	0	0
南九州市	680	140	-	920	30	-
伊佐市	230	10	-	200	-	-
始良市	2,200	180	-	3,800	80	10
三島村	0	-	0	0	-	-
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	90	10	-	70	-	-
長島町	20	0	0	150	0	0
湧水町	160	40	-	170	-	-
大崎町	190	480	-	890	530	10
東串良町	920	130	0	2,200	70	-
錦江町	250	140	10	290	160	-
南大隅町	830	90	10	520	40	-
肝付町	1,200	640	40	3,000	300	10
中種子町	10	740	-	130	1,000	10
南種子町	50	560	10	290	330	10
屋久島町	90	70	-	70	30	-
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	24,100	12,600	280	42,200	9,300	260

- 鹿児島市の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、液状化被害は減少・揺れ被害は増加・急傾斜地被害はやや増加している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

# 3. 建物被害の想定結果 ⑨トカラ列島太平洋沖の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	-	0	0	-	0	0
鹿屋市	10	0	0	-	0	0
枕崎市	10	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	0	0	0
指宿市	10	0	0	0	0	0
西之表市	20	-	0	-	0	0
垂水市	-	0	0	0	0	0
薩摩川内市	-	0	0	0	0	0
日置市	-	0	0	0	0	0
曾於市	-	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	30	0	0	-	0	0
志布志市	-	0	0	20	0	0
奄美市	60	0	0	0	0	0
南九州市	30	0	0	10	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0
始良市	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	-
さつま町	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0
大崎町	-	0	0	0	0	0
東串良町	-	0	0	10	0	0
錦江町	-	0	0	0	0	0
南大隅町	90	0	0	10	0	0
肝付町	20	0	-	20	0	0
中種子町	-	-	-	30	-	-
南種子町	10	10	10	60	-	-
屋久島町	10	10	-	30	10	-
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	-	0	0	0	0	0
瀬戸内町	-	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	-	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	300	30	10	200	10	-

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	-	0	0	10	0	0
鹿屋市	110	-	0	10	0	0
枕崎市	40	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	0	0	0
指宿市	60	0	0	0	0	0
西之表市	60	10	0	10	-	0
垂水市	20	0	0	0	0	0
薩摩川内市	10	0	0	0	0	0
日置市	-	0	0	0	0	0
曾於市	20	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	100	-	0	-	0	0
志布志市	20	0	0	80	0	0
奄美市	220	0	0	0	0	0
南九州市	120	-	0	40	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0
始良市	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	-	0	0	-	-
さつま町	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0
大崎町	-	0	0	0	0	0
東串良町	20	0	0	30	0	0
錦江町	10	0	0	0	0	0
南大隅町	400	-	0	20	-	0
肝付町	100	-	-	80	-	0
中種子町	10	70	-	80	60	-
南種子町	50	190	10	220	80	-
屋久島町	100	120	-	120	120	-
大和村	0	0	0	0	0	0
宇検村	-	0	0	0	0	0
瀬戸内町	20	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	10	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	1,500	390	20	710	260	10

- 液状化の被害が広域でわずかに発生する。
- 揺れ・急傾斜地崩壊の被害がほとんど発生しない。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

# 3. 建物被害の想定結果 ⑩奄美群島太平洋沖(北部)の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	0	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	0	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	0	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	390	100	60	580	90	60
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0
始良市	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	30	-	10	0	-	-
宇検村	40	-	10	-	-	-
瀬戸内町	90	10	10	160	-	-
龍郷町	0	0	0	30	10	10
喜界町	-	870	-	10	1,200	-
徳之島町	10	-	-	30	0	-
天城町	0	0	0	20	-	-
伊仙町	0	0	0	-	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	570	980	90	830	1,300	80

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	0	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	0	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	0	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	1,300	700	130	1,500	930	120
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0
始良市	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	80	40	10	0	60	10
宇検村	230	20	10	-	30	10
瀬戸内町	360	80	20	470	60	10
龍郷町	0	0	0	130	140	20
喜界町	10	1,200	-	30	1,900	10
徳之島町	80	10	-	100	-	-
天城町	0	0	0	60	-	-
伊仙町	0	0	0	-	-	0
和泊町	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0
合計	2,100	2,100	170	2,300	3,100	170

- 液状化の被害は奄美市が、揺れの被害喜界町の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、被害はやや減少している。
- 奄美大島において、震度6弱エリアが減少しているため、揺れによる被害がやや減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

# 3. 建物被害の想定結果 ⑪奄美群島太平洋沖(南部)の地震

市町村名	全壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	0	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	0	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	0	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	360	0	-	40	-	20
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0
始良市	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	30	0	-	0	0	-
宇検村	40	-	-	-	-	-
瀬戸内町	90	-	-	90	-	-
龍郷町	0	0	0	10	0	-
喜界町	-	0	0	0	0	0
徳之島町	10	20	-	40	20	10
天城町	0	0	0	20	10	-
伊仙町	0	0	0	-	-	-
和泊町	-	-	0	0	0	-
知名町	0	0	0	0	-	0
与論町	-	-	0	-	-	0
合計	530	20	10	190	30	30

市町村名	半壊棟数					
	今回調査			前回調査		
	液状化	揺れ	土砂災害	液状化	揺れ	土砂災害
鹿児島市	0	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	0	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	0	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0
奄美市	1,200	20	10	120	-	40
南九州市	0	0	0	0	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0
始良市	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0
大和村	70	-	-	0	-	-
宇検村	230	10	10	-	-	-
瀬戸内町	350	10	10	250	30	-
龍郷町	0	0	0	20	-	-
喜界町	10	-	0	0	-	0
徳之島町	90	260	10	110	310	10
天城町	0	0	0	70	90	-
伊仙町	0	0	0	-	40	-
和泊町	-	40	0	0	10	-
知名町	0	0	0	0	10	0
与論町	-	30	0	10	10	0
合計	1,900	370	30	580	510	60

- 奄美市において、液状化の被害が最大となる。
- 揺れ・急傾斜地崩壊の被害はほとんど発生しない。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。  
 ※ 鹿屋市、霧島市、天城町については、課税建物の情報の大部分が未提供のため、住宅土地統計調査等の統計データより建物データを作成した。

# 4. 人的被害の想定結果 ①鹿児島湾直下の地震

市町村名	死者数								負傷者数								重傷者数 ※負傷者数の内数							
	今回調査				前回調査				今回調査				前回調査				今回調査				前回調査			
	建物倒壊	5層以内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	5層以内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	5層以内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	5層以内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	5層以内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	5層以内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物
鹿児島市	130	10	30	-	200	20	20	-	1,700	200	30	-	1,800	460	30	-	150	40	20	-	1,000	90	10	-
鹿児島市	-	0	-	-	-	-	-	-	40	0	-	-	10	10	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
枕崎市	0	0	0	-	0	0	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-
阿久根市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
出水市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
指宿市	-	0	-	-	0	0	-	-	10	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂水市	20	0	-	-	10	-	-	-	240	0	-	-	160	10	-	-	20	0	-	-	90	-	-	-
薩摩川内市	0	0	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-
日置市	-	0	-	-	-	-	-	-	20	0	-	-	20	20	-	-	-	0	-	-	10	-	-	-
曾於市	0	0	-	-	0	0	0	0	-	0	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	0	0
霧島市	-	0	-	-	0	0	-	-	10	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
いちき串木野市	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-
南さつま市	-	0	-	-	0	0	-	-	10	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
志布志市	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南九州市	-	0	-	-	-	-	-	-	40	0	-	-	10	10	-	-	-	0	-	-	10	-	-	-
伊佐市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
姶良市	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	0	0
東串良町	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0
錦江町	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0
南大隅町	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0
肝付町	0	0	-	-	0	0	0	0	-	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	150	10	30	-	210	20	30	-	2,000	200	40	-	2,000	530	30	-	170	40	20	-	1,200	110	20	-

- 鹿児島市の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、人的被害はやや減少の傾向である。
- 主に鹿児島市において、震度6強エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。

# 4. 人的被害の想定結果 ②県西部直下の地震

市町村名	死者数						負傷者数						重傷者数 ※負傷者数の内数									
	今回調査			前回調査			今回調査			前回調査			今回調査			前回調査						
	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物				
鹿児島市	20	-	10	-	-	-	360	70	10	-	80	80	-	-	20	10	10	-	40	40	-	-
鹿屋市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
阿久根市	0	0	-	-	0	0	-	0	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
出水市	0	0	-	-	0	0	-	0	-	-	0	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
指宿市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
薩摩川内市	10	-	-	40	-	-	280	-	-	-	570	70	-	-	20	-	-	-	320	10	-	-
日置市	290	0	10	60	-	-	1,300	0	10	-	580	60	-	-	360	0	-	-	330	10	-	-
曾於市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0
霧島市	0	0	-	-	0	0	-	0	-	-	-	0	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
いちき串木野市	220	0	-	390	20	-	950	0	-	-	1,500	260	-	-	260	0	-	-	850	60	-	-
南さつま市	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-
志布志市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南九州市	-	0	0	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
始良市	-	0	-	-	-	-	10	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	-	0	-	-	0	-	10	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	0
長島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	540	-	20	490	20	10	2,900	70	30	-	2,700	470	10	-	660	10	10	-	1,500	130	10	-

- 日置市の被害が最大となる。
- 市によって傾向は異なるが、人的被害はやや増加の傾向である。
- 主に日置市において、震度6強～7エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。

# 4. 人的被害の想定結果 ③甕島列島東方沖の地震

市町村名	死者数						負傷者数						重傷者数 ※負傷者数の内数					
	今回調査			前回調査			今回調査			前回調査			今回調査			前回調査		
	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物
鹿児島市	0	0	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指宿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	-	-	-	-	-	-	70	-	70	50	-	-	-	40	10	-	-	-
日置市	-	0	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
曾於市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	-	0	-	-	-	-	60	-	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-
南さつま市	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南九州市	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊佐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
姶良市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	-	0	0	0	-	0	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-
長島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	-	-	-	-	-	-	130	-	80	60	-	-	10	-	40	10	-	-

- 薩摩川内市、いちき串木野市において、わずかに負傷者が発生する。
- 主にいちき串木野市において、震度5強エリアがやや増加しているため、揺れによる被害がやや増加している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。

# 4. 人的被害の想定結果 ④県北西部直下の地震

市町村名	死者数						負傷者数						重傷者数 ※負傷者数の内数								
	今回調査			前回調査			今回調査			前回調査			今回調査			前回調査					
	建物倒壊	うち、屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	うち、屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	うち、屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	うち、屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	うち、屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	
鹿児島市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿久根市	30	0	-	-	10	-	-	-	270	0	-	-	160	20	-	-	40	0	-	90	-
出水市	160	0	-	-	100	-	-	-	1,100	0	-	-	890	90	-	-	190	0	-	500	20
指宿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日置市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南九州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊佐市	-	0	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-
姶良市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	-	0	-	-	-	-	-	-	10	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-
長島町	10	0	-	-	-	-	-	-	90	0	-	-	70	10	-	-	10	0	-	40	-
湧水町	0	0	0	-	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	-	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	190	-	10	-	120	10	-	-	1,400	-	10	-	1,100	120	-	-	240	-	-	630	30

- 出水市の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、人的被害はやや増加の傾向である。
- 主に出水市において、震度6強エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。

# 4. 人的被害の想定結果 ⑤熊本県南部の地震

市町村名	死者数						負傷者数						重傷者数 ※負傷者数の内数						
	今回調査			前回調査			今回調査			前回調査			今回調査			前回調査			
	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	建物倒壊	土砂災害	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	
鹿兒島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿屋市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
枕崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿久根市	-	0	-	-	-	-	20	0	-	-	10	10	-	-	-	-	-	-	-
出水市	-	0	-	-	-	-	90	0	-	-	50	30	-	-	-	-	-	-	-
指宿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薩摩川内市	0	0	-	-	0	0	-	0	-	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0
日置市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
曾於市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
霧島市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いちき串木野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南さつま市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
志布志市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南九州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊佐市	0	0	-	-	0	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良市	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	-	-	0	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長島町	30	0	-	-	30	-	220	0	-	-	180	20	-	-	40	0	-	-	-
漢水町	0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-	0	-	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇検村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	40	0	-	-	30	-	320	0	-	-	240	50	-	-	40	0	-	-	10

- 長島町において、人的被害が発生する。
- 全体の傾向として、人的被害は前回とほぼ同等である。
- 長島町において、震度6強～7エリアは減少しているが、震度6弱エリアがやや増加しているため、揺れによる被害が増加している。

※ -:わずか(0は完全に0)  
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。  
 ※ 被害結果は冬深夜を掲載。  
 ※ 火災・津波の想定結果は次回会議にて報告予定。  
 ※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。